

研究実施のお知らせ

研究課題名:終末期患者に対する ACP の考えを意識した意思決定支援の振り返り

研究期間:令和 8 年 4 月～11 月

当院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理指針」に基づき、匿名化された診療情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2026 年 4 月に当院 8 階東病棟に入院された卵巣癌の患者

【研究の目的と意義】

2026 年 4 月～5 月に当院 8 階東病棟に入院された卵巣癌の患者とのかかわりを振り返り、Advance Care Planning(ACP)を活用した意思決定支援について考察し、その内容を報告いたします。本研究で得られた結果は、患者の意思を尊重した看護に活かしていきます。

【研究の方法】

診療記録を用い、後方視点的に患者とのかかわりを振り返ります。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報を研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者への謝礼等也没有ありません。

【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

【お問い合わせ先】

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの方は、以下の「問合わせ」へ遠慮なくご連絡をください。また、今季の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【問合わせ先】

仙台市立病院 8 階東病棟

代表 022-308-7111(内線 3381)

研究責任者 看護師長 富久尾 敬子

研究担当者 千葉 菜央